

【高等学校用】

令和6年度学校評価 結果・学校関係者評価

学校名	佐賀県立鳥栖高等学校			C: やや不十分である D: 不十分である	
1 前年度 評価結果の概要	普通科進学校である本校にとって「学力の定着・向上」は最重要課題である。学校に対するアンケート結果では「生徒は、学校生活に十分満足している」に肯定的な回答割合は、生徒95%、保護者93%であり、学校生活全体に対しての一定の満足度は得られている。また、生徒の85%が担任との面談は効果があったと回答しており、個に応じたきめ細やかな指導や学習指導等できている。また、進路実現についても上昇傾向にある。今後も生徒一人ひとりの進路希望を大切に、自発的な学びを促すつくりを実現していく必要がある。いじめ問題や心の教育については、状況に応じて迅速かつ組織的に対応することができている。また、広報活動の充実を図ること、保護者との連携を積極的に進めることで、更なる開かれた学校づくりを進めていく必要がある。 全体として、どの項目についても一定の評価はできるものの、スクール・ミッション、スクール・ポリシーを軸に、教育活動について更なる改善を積み重ねていくことが重要である。				
2 SAGAスクール・ミッション 学校教育目標	○東部地区の県立中高一貫校として、これからの時代を見据えた6年間のカリキュラムやキャリア教育について研究を継続すること。 ○県境にある普通進学校として魅力を磨くことで、県内外から志の高い生徒を呼び込み、地域・日本・世界の未来を切り拓くリーダーを育成すること。				
3 スクール・ポリシー	アドミッション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	グラデュエーション・ポリシー		
	①学習意欲が旺盛で、不屈の努力ができる生徒を求めます。 ②学校行事及び生徒会活動、部活動やボランティア活動に積極的に取り組む生徒を求めます。 ③主体性とともに、他者と協働する姿勢をもって、ものごとに取り組む者とする生徒を求めます。	①基礎・基本を重視するとともに、質の高い授業や深い学びのできる活動を通して、確かな学力を育成します。 ②探究活動を通して、知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力が身につくような充実した学びを実現します。 ③生徒主体の学校行事及び生徒会活動、部活動を通して、リーダーの育成、能力を育成します。 ④地域と共に歩み、地域から信頼される学校づくりを目指します。	①国際社会の平和と発展、環境保全に進んで貢献する人材を育成します。 ②歴史と伝統を重んじる態度と、未来を切り拓く力を備えた人材を育成します。 ③未知の課題に備え知性と感性を兼ね備えた実践的行動力のある人材を育成します。 ④多様な価値観や豊かな想像力を備え、柔軟かつ斬新な発想で新世代を創造できる人材を育成します。	①人権教育の推進（校内推進体制の充実を図る） ②学力の向上（授業計画に沿った学習及び「わかる授業」を通して学ぶ意欲を高め、学力の向上を図る） ③生徒指導の充実（基本的な生活習慣を身に付けさせ、主体的に行動できる人間性を育成する） ④進路指導の充実（進路意識を涵養させるとともに、生徒の状況把握して進路希望の実現をを目指す） ⑤保健指導の充実（心身の健康の保持増進と体力の向上を目指し、校内のへん果衛生上の環境づくりに努める） ⑥教育相談・特別支援教育の推進（スクールカウンセラーや外部の専門機関との連携等、支援体制の構築に取り組む） ⑦読書指導の推進（読書活動を行いながら読書を通じた自己啓発を促す） ⑧保護者、地域社会との連携（情報発信をとおして保護者や地域社会との連携を密にする） ⑨ICT活用教育の推進（ICT機器を活用した指導方法の工夫・改善に取り組み、学習指導を充実させる） ⑩学校における働き方改革の推進（組織的に業務の見直しや効率化に努める）	
4 本年度の重点目標					

[illegible]